



園庭の木々の葉が落ち、風も冷たく感じられるようになりました。季節はすっかり冬へと変わりましたが、子ども達は元気いっぱい遊んでいます。運動会が終わってから、ぐっと運動量も増え、友達と誘い合いながら鬼ごっこやサッカー、ドッジボールをして遊び「暑い〜」「汗かいた」と言って体がポカポカしている子ども達です。また、最近は縄跳びをする子が増え「前跳びできたよ」「一緒に大縄跳ぼうよ」と遊んでいます。最初は「先生、回して」と縄を持ってきていた子も2人でタイミングを合わせて回すことや、大きく腕を回すことを伝えると自分たちで大縄をする姿も見られるようになりました。これからどんどん寒くなりますが体を思いきり使った遊びをしたり、日本の伝統的な遊び、凧揚げ、こま回し、けん玉等も楽しんでいきたいと思ひます。



### 小学生になるための階段



### <今月のテーマ:姿勢を正して座ろう>

椅子に座って製作遊びをしていると足の裏が床についていなかったり上靴を脱いで足をもぞもぞと動かしている子が見られます。また、椅子に浅く座っていたり、姿勢が崩れたりしてしまう子もいます。そこで、正しい姿勢を伝え、椅子に座って学習遊びをする時間を徐々に増やしていきたいと思ひます。

- ①椅子に深く腰掛け、両足を床につきます。
- ②背筋を伸ばして座ります。

この2点を声をかけて、子ども達が意識出来るようにしていきたいと思ひます。ご家庭でも食事中には「どんな風に座ると良いの?お母さんにも教えてね」等と声かけをして頂き、きちんと座っている時には「〇〇ちゃん、何だか素敵だね」とうんと褒めてあげてください。



### <子ども達が安心して元気に生活できるように、保育教諭が子どもにすること>

- \* 風邪が流行しやすい季節なので、手洗いうがいを促し、一人ひとりが健康に過ごせるようにします。
- \* 丈夫な身体作りのために、寒さに負けず、戸外で身体を動かして遊ぶ機会を作ります。また、様々な運動遊びを通して達成感が味わえるようにします。
- \* 風の冷たさや木々の変化など、冬の自然に興味を持ち子どもたちが発見したことを調べ、知る機会を作ります。
- \* 自分の思いを伝え友達の思いを聞くなど意見を言葉で伝え合える場を作り、子ども同士の話合いを大切にしていきます。
- \* 様々なことに自信を持って取り組めるように、一人ひとりの気持ちに寄り添い、受け止めていきます。
- \* 年末年始にかけて日本の伝承遊びや、伝統的な行事に触れ、大掃除、遊びに繋げていきます。



### <子どもの遊びや教育的活動>

- \* 気候に合わせて、衣服の調整や手洗いうがいを進んでします。
- \* 友達同士でルールを確認したり、話し合いをしながら、ルールのある遊びを楽しみます。(ドッジボール、サッカー、鬼ごっこ等)
- \* 自分の意見や、考えを出し合いながら、友達の考えも受け止め、遊びを進めます。

- \* 園庭の木々や、園外散歩の中で自然事象を観察し、季節の変化を感じます。
- \* 年末や正月の過ごし方について知り、身の回りをきれいに整えて、気持ちよく新年を迎えられるようにします。
- \* 年末年始の日本の伝統や伝承遊びに関心、親しみを持ち、かるたやけん玉などの伝統遊びを楽しみます。



## 〈お願いします〉

- \* 手洗いの後、手が拭けないとしもやけ、あかぎれの原因になります。必ずハンカチを持たせてください。
- \* 鼻水が垂れていてもそのままの子がいます。すぐに自分で拭けるように、名前を記入して必ずティッシュを持たせてください。また、鼻をかむ習慣が付くようにご家庭でもご協力お願いします。
- \* 帰宅後の手洗いうがいを習慣付け、体調を崩さないように気をつけましょう。
- \* 髪の長い子は活動をする際に気になります。髪の毛は結んできて下さい。
- \* 靴に名前がない子が多くなります。必ず名前を書いてください。消えてしまっているかもしれないので、ご確認をお願いします。



## 〈金華山登山、頑張ったよ〉



金華山登山に行ってきました。11月に入ってから園外散歩に何度も出掛け、丈夫な足と諦めない心を鍛える練習をしてきました。散歩に出かけると「金華山ってどこ?」「マーサよりも遠いよ」「え〜、行けるかな」と話したり、テラスで外を見て望遠鏡を覗きながら「あそこにあるね」等と楽しみにしていました。16日が近づくと、「あと〇日で金華山だね」「早く行きたい」とわくわくした様子で友達と話したり「おにぎり何個持って行く?」「私、昆布とのりたま」「僕は梅だよ」と楽しみにしていた子ども達です。いよいよ金華山に出発、バスの中では「もう金華山につく?」「早く登りたい」とやる気に満ちた顔でした。登る前に、最後まで登れるように皆で「えいえいオー!」と、元気いっぱいな声で気合を入れました。登っていく途中で後から来る子に「頑張って」と声をかけたり、上から降りてくる登山客の方々に元気に「こんにちは」と挨拶していた子ども達でした。しかし、途中から続く数え切れない程の階段に「まだ着かない?」「あと何段、階段あるの?」「もう無理〜」とくじけそうになったり、泣き出す子もいました。しかし、そんな子を見つけると「頑張って」「一緒に登ろう」と優しく声をかけたり、手をつないで登ったりする子もいました。私達、保育教諭が「あ〜疲れた」とつぶやくとお尻を押してくれたり「フッフッフ」と励ましてくれたりする優しい子ども達。「岐阜城が見えてきたよ!あと少しだね!」「〇〇くんに追いつけるように頑張ろう!」と励まし合いながら無事に全員登ることができました。運動会で力を合わせる大切さを知った子ども達だからこそ、達成出来たのだと思います。頑張って登り切った後のおにぎりはとても美味しかったです。愛情いっぱいのおにぎりに大満足でした。ありがとうございました。

